

### 3 市の取り組み実績（平成28年度）

#### 重点課題1 男女共同参画に関する意識の高揚と教育・学習の推進

##### 重点課題1 施策の方向1 学校、家庭、地域の連携による教育・学習機会の拡充

事業の概要	取り組み実績
<p>1 男女平等を基本とした男女共同参画に関する教育の推進</p>	<p>●副読本等を活用した人権教育の実施 ⇒文部科学省発行「私たちの道徳」を活用し、男女平等の理解を深める授業実践の啓発を行った。 【学校教育課】</p> <p>●異性についての正しい理解を深める道徳授業実践の奨励 ⇒男女平等や男女共同参画社会に関連のある内容項目（男女の理解尊重、尊敬感謝、差別偏見のない社会実現など）についての授業実践の啓発を図った。 【学校教育課】</p> <p>●勤労観や職業観を育てるキャリア教育の充実 ⇒中学校、高等学校において職業体験等をととして、仕事をするものの意味や男女の共同参画に関する理解を深める教育を行った。 【学校教育課】</p>
<p>2 家庭、地域と連携した教育を進めるため、学校での取組などの情報を地域に発信</p>	<p>●各学校での情報紙、ホームページの作成 ⇒「学校便り」、「PTA広報誌」、「学校ホームページ」を活用して、学校教育活動についての情報提供を行った。 【学校教育課】</p>
<p>3 専門家などの連携・協力により、出前講座実施メニューの充実を図り、学習機会を提供</p>	<p>●くらし、健康、福祉、保健、教育等各分野のメニューで実施 ⇒出前講座メニューとして、「男女共同参画」の実現に向けて（成人向け）を設定し、依頼元の要望に応え「介護と仕事の両立」の内容も含めて実施した。 【生涯学習課・地域協働課】</p>
<p>4 家庭における男女平等教育支援のための学習機会を提供</p>	<p>●小学校就学時健診などの機会を利用した、保護者に対する男女平等教育についての学校と家庭との連携協力の働きかけ ⇒入学説明会（一日入学）等の機会を利用し、名簿の順序や呼名の仕方等について、男女共同参画の意義を説明した。 【学校教育課】</p> <p>●市立・私立幼稚園及び市立小・中学校の保護者を対象とした家庭教育学級の開催 ⇒学校と地域の連携を深め、各実施機関では、1～3回以上の学習会が実施された。（実施機関数80機関、学習会実施回数164回、参加人数10,267人） 【生涯学習課】</p> <p>●家庭教育学級の対象者拡大 ⇒社会教育指導員2人で、公立・民間保育所（園）を訪問し、家庭教育学級開設の働きかけを行った。 【生涯学習課】</p>

5	男女共同参画にかかわる市民意識調査や関係情報の収集等により、問題点や課題の把握を行い、男女共同参画施策に反映させるとともに、年次報告や各種情報を広く市民に提供	<p>●男女共同参画に関する調査、取組等に関する情報の収集・提供  ⇒①国や県、関係機関からの情報収集に努め、市報やホームページを活用し、各種情報を広く市民に提供した。  ②各自治会へ女性役員の登用状況について調査を行った。  ③市内6病院・1病院局の看護師の男性割合調査を行った。  ④保育所の保護者へDVや男女共同参画に関する意識調査を行った。  ⑤第3次計画策定資料として、男女共同参画に関する市民意識調査を行い、情報収集や課題の把握に努めた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>⇒市立小中学校PTA役員への女性の就任状況調査を行った。  <span style="float: right;">【生涯学習課】</span></p>
---	---	---

### 重点課題1 施策の方向2 男女共同参画の視点に立った意識の啓発と表現への配慮

事業の概要		取り組み実績
1	男女が対等なパートナーとして支え合い、共に創る男女共同参画社会づくりに向けての認識と理解を深めるよう、意識啓発	<p>●男女共創セミナーの開催  ⇒【日程】平成29年3月22日（水）  【会場】市庁舎4階 庁議室  【講師】横田智史氏  （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表）  【テーマ】「なりたい自分になるために  ～女性が活躍するための生き方・働き方改革～」  【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員  【参加者】34人（男性4人、女性30人）  <span style="float: right;">【地域協働課】</span></p> <p>●男女共同参画週間事業の実施  ⇒①DV啓発・男女共同参画週間PRキャンペーン事業  【日程】平成28年6月23日～29日  【場所】本庁舎関係課カウンター、各総合支所  【内容】PRチラシ、DV相談窓口PRカード・ポケットティッシュの配布、2階市民課前電光掲示板への掲示</p> <p>【日程】平成28年6月29日（水）  【場所】イオンモール石巻 太陽の広場  【内容】DV啓発パネル・男女共同参画周知パネル展示、DV相談窓口PRカード・ポケットティッシュの配布（約1,000枚）、女性人材育成セミナーチラシの配布（約200枚）</p> <p>②男女共同参画週間イベント事業  【日程】平成28年6月28日（火）  【会場】市庁舎4階 庁議室  【内容】「今日から“自分軸で生きる”意識へのカキカクが始まる！！～1人1人が個性と能力を発揮できる社会の実現へ～」  【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表）  【参加者】市民 71人（男性14人、女性57人）</p>

	<p>③DV相談窓口PRカード配布事業  <b>【内容】</b> DV相談窓口PRカードを市役所窓口、トイレ等にPRカードを設置  <b>【地域協働課】</b></p> <p>●出前講座の実施  ⇒出前講座メニューとして、「男女共同参画」の実現に向けて（成人向け）を設定し、実施した。  <b>【日程】</b> 平成29年2月7日（火）  <b>【講師】</b> 地域協働課  <b>【内容】</b> 男女共同参画、仕事と介護の両立について  <b>【参加者】</b> マルハニチロ社員105人（男性21人、女性84人）  <b>【地域協働課・生涯学習課】</b></p> <p>●男性及び若い世代に向けた広報・啓発事業の実施  ⇒①「子育てパパ育成事業」  ■イクメン講習会（1回目）  <b>【日程】</b> 平成28年10月14日（金）  <b>【会場】</b> 旧みなと荘  <b>【参加者】</b> 石巻市社会福祉協議会職員37人（男性20人、女性17人）    ■イクメン講習会（2回目）  <b>【日程】</b> 平成28年12月20日（火）  <b>【会場】</b> 市庁舎4階 庁議室  <b>【講師】</b> 宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  <b>【参加者】</b> 市役所職員 57人（男性53人、女性4人）    ■イクメン講習会（3回目）  <b>【日程】</b> 平成29年1月19日（木）  <b>【会場】</b> J A いしのまき本店 大会議室  <b>【講師】</b> 宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  <b>【参加者】</b> J A いしのまき職員36人（男性35人、女性1人）    ■イクメン講習会（4回目）  <b>【日程】</b> 平成29年3月9日（木）  <b>【会場】</b> 石巻市向陽地区コミュニティセンター  <b>【講師】</b> 宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  <b>【参加者】</b> 一般市民18人（男性11人、女性7人）    ②親になるための教育事業（市内11校の中学校にて実施）  <b>【日程】</b> 6月2日、7月8日、7月11日、7月14日、9月8日、10月13日、11月24日、12月1日、3月13日  <b>【会場】</b> 各実施中学校舎内  <b>【講師】</b> 宮城県助産師会、仙台看護助産学校  <b>【協力】</b> NPO法人ベビースマイル石巻  <b>【内容】</b> 父親・母親の疑似体験等  <b>【参加者】</b> 940人（男性478人、女性462人）  <b>【地域協働課】</b></p>
--	--

2	市や各種団体等が作成する印刷物等において、男女共同参画の視点に配慮した表現の浸透	<p>●表現の手引きの検討、作成 ⇒実績なし</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課・総務課】</p> <p>●市報やホームページ、男女共同参画便り「ともに」等を活用した意識啓発 ⇒内閣府「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」をホームページに掲載し、周知を図った。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
---	--	---

### 重点課題1 施策の方向3 男女平等の視点に立った性に関する教育の充実

事業の概要		取り組み実績
1	性に関する正しい認識を深めるため、発達段階に応じた教育の充実	<p>●性に関する全体指導計画の整備と計画的な実施 ⇒全体指導計画はすでに策定済みであり、各学校において計画的意図的な指導を継続している。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> <p>⇒高校生のための人権教室（性教育講話） 【日程】平成28年7月15日（金） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】西内みなみ氏（桜の聖母短期大学学長） 【内容】桜坂高校1学年を対象に実施 【参加者】女性143人</p> <p>【日程】平成28年7月20日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】渡會睦子氏 （東京医療保健大学医療保健学部看護学科准教授） 【内容】桜坂高校2学年を対象に実施 【参加者】女性188人</p> <p>【日程】平成28年12月16日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】塩野悦子氏（宮城大学看護学部看護学科教授） 【内容】桜坂高校3学年を対象に実施 【参加者】女性200人</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
2	性に関する悩みを気軽に相談できるような体制の整備	<p>●スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの効果的な活用 ⇒すべての小・中学校にスクールカウンセラーを設置し、相談活動を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p>

# 重点課題1 施策の方向4 男女の生涯にわたる心身の健康支援

事業の概要	取り組み実績
<p>1 学習機会の提供や健康相談・健康診査・訪問指導を実施し、男女の生涯にわたる健康づくりを支援</p>	<p>●母子健康手帳交付時の妊婦教室の実施 ⇒母子健康手帳交付時、個別面接を実施した。 【健康推進課】</p> <p>●妊婦一般健康診査費の助成事業の実施 ⇒最大14回（108,790円）受診延数11,083人 【健康推進課】</p> <p>●産婦に対する訪問指導の実施 ⇒新生児訪問と同時に実施した。延数923件 【健康推進課】</p> <p>●こころの相談事業の実施 ⇒精神保健福祉相談（心理カウンセラー等による相談） 計26回 実数56人 延数65人</p> <p>⇒からだところの相談（震災こころのケア・ネットワークみやぎ「からころステーション」・委託） 訪問 計2,156人 来所相談 計1,535人 電話相談 計1,929人 合計5,620人 【健康推進課】</p> <p>●健康・体力づくり等に関する健康教育の実施 ⇒健康教室（40～64歳対象） 実施回数351回 参加人数3,252人</p> <p>⇒運動普及事業（40～64歳対象） 運動普及ボランティアの育成と普及 実施回数348回 参加人数2,000人 【健康推進課】</p> <p>●がんの予防と早期発見のための啓発の強化 ⇒がん予防に関する研修会 保健推進員、食生活改善推進員、運動普及ボランティアを中心とした市民対象研修会 6回 307人、地区研修会3回 55人</p> <p>⇒女性特有のがん検診推進事業 ①乳がん検診（前年度40歳（全員）、45・50・55・60歳（過去5年未受診者）） 対象者 3,015人 受診者544人（18.0%） ②子宮がん検診（前年度20歳（全員）、25・30・35・40歳（過去5年未受診者）） 対象者2,566人 受診者301人（11.7%） 【健康推進課】</p> <p>●健康相談及び健康診査の実施 ⇒①健康相談：実施回数243回、相談人数772人 ②健康診査：子宮がん（12,670人）乳がん（6,401人）</p>

		<p>骨粗鬆症（１，４５７人）</p> <p>【健康推進課】</p> <p>●健康維持増進等のための食育の推進（若い女性の痩身志向や偏食、中高年の食べ過ぎによる肥満防止） ⇒①食生活改善推進員研修会：３４回　４１３人 ②ヘルシー栄養セミナー：１７回　１２８人 ③保健推進員研修会、出前、依頼事業：８２回　１，２３０人</p> <p>【健康推進課】</p> <p>●禁煙指導（喫煙に関する正確な情報提供） ⇒①母子健康手帳交付時、新生児訪問時に禁煙指導を実施 ②健康教室で、喫煙と生活習慣病との関係や喫煙が子どもにも与える影響について周知</p> <p>【健康推進課】</p> <p>※その他 ⇒妊婦歯科健康診査の実施 受診者１９０人（平成２８年１０月～）</p> <p>【健康推進課】</p> <p>●発育・発達状況に応じた、生涯にわたる健康管理に関する教育の充実 ⇒年間指導計画に基づき、学級活動、保健の学習の中で実施している。</p> <p>【学校教育課】</p> <p>●心の健康に配慮したキャリア教育、人権教育の充実 ⇒道徳や保健の授業を中心に、年間計画に基づき実施している。また人権教室や人権作文の指導も行っている。</p> <p>【学校教育課】</p>
2	<p>リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の概念についての普及・啓発</p>	<p>●市報やホームページ等を活用した広報・啓発 ⇒実績なし</p> <p>【地域協働課】</p> <p>●講演会や学習会等の開催 ⇒高校生のための人権教室（性教育講話） ※再掲 【日程】平成２８年７月１５日（金） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】西内みなみ氏（桜の聖母短期大学学長） 【内容】桜坂高校１学年を対象に実施 【参加者】女性１４３人</p> <p>【日程】平成２８年７月２０日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】渡會睦子氏 （東京医療保健大学医療保健学部看護学科准教授） 【内容】桜坂高校２学年を対象に実施 【参加者】女性１８８人</p> <p>【日程】平成２８年１２月１６日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】塩野悦子氏（宮城大学看護学部看護学科教授） 【内容】桜坂高校３学年を対象に実施 【参加者】女性２００人</p>

		【地域協働課】
--	--	---------

# 重点課題 1 施策の方向 5 市職員・教員への意識啓発の強化

事業の概要		取り組み実績
1	教職員に対する男女平等教育に関する研修の充実	<p>●初任者研修における男女平等に関する研修の実施 ⇒実績なし</p> <p>【学校教育課】</p>
2	「石巻市特定事業主行動計画」に基づき、職場環境の改善と職員意識の是正についての意識啓発及び勤務環境の整備	<p>●職員に対し子育て支援に関する制度の積極的な利用を働きかけることができるよう管理者や庶務担当者向けの手引書(Q&amp;A)の作成 ⇒実績なし</p> <p>【人事課・教育総務課】</p> <p>●庁内電子掲示板(グループウェア)などを活用した職員への定期的な周知 ⇒平成28年4月に策定した「石巻市特定事業主行動計画」に基づき、女性活躍推進と子育て支援について庁内グループウェアを活用し周知を図った。</p> <p>【人事課】</p> <p>⇒休暇の取得促進、時間外勤務の一層の縮減に向けた取り組みの促進の周知を図った。</p> <p>【教育総務課】</p>
3	市職員が率先して男女共同参画を推進するよう、意識啓発や研修の充実	<p>●職員研修の充実 ⇒①市職員研修 【日程】平成28年12月20日(火) 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】横田智史氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表) 【テーマ】「イクボスってどんなボス? ～理想の上司像とは～」 【参加者】市職員56人(男性39人、女性17人)</p> <p>②市職員研修(子育てパパ育成事業(2回目)※再掲) 【日程】平成28年12月20日(火) 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】宮城県助産師会/宮城大学:塩野悦子助産師 【内容】イクメン講習会 【参加者】市役所職員57人(男性53人、女性4人)</p> <p>【地域協働課】</p> <p>●男女共同参画便り「ともに」を活用した市職員への意識啓発 ⇒男女共同参画便り「ともに」を年3回発行し、男女共同参画に関する情報、実施研修の内容等を掲載し、各課に配布を行った。</p> <p>【地域協働課】</p> <p>●学校教育活動全体を通じた男女共同参画推進に関する指導の取組の推進 ⇒教育活動全般(教科指導・生徒指導・道徳の時間等)にわたって、</p>

		<p>指導している。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> <p>●各校の現職教育（教員の資質向上のための研修）での研修の充実 ⇒学校ごとに保護者・教職員を対象とした研修会を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> <p>⇒いじめの未然防止など、道徳教育の充実と児童生徒の人権意識を高める教育の充実を図ることを目的として講演会を行った。</p> <p>【日程】平成28年11月25日</p> <p>【会場】石巻市桃生公民館</p> <p>【対象】市立小・中・高等学校教諭及び児童生徒の保護者</p> <p>【演題】「いじめられる子、いじめる子を作らない方法 ～なぜ、子どもは大人に相談しないのか～」</p> <p>【講師】弁護士 土井 浩之氏</p> <p style="text-align: right;">【総務課】</p>
--	--	---

## 重点課題2 政策形成及び方針決定の場への女性の参画促進

### 重点課題2 施策の方向1 市の審議会・委員会等への女性の参画促進

事業の概要		取り組み実績
1	市の政策形成に関わる審議会・委員会等への女性の登用を促進	<p>●審議会・委員会等への女性の登用促進 ⇒女性登用への配慮及び女性人材リストの活用を、グループウェアを通し定期的に周知を図った。また、男女共同参画推進本部会議等において、女性委員登用率の現状値を伝え、女性委員登用促進を図った。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●「女性人材リスト」の充実及び活用促進 ⇒市報やホームページに女性人材リストの登録募集を掲載し、男女共同参画啓発セミナー等において登録の呼びかけを行い、新たな人材確保に努めた。また、女性人材リストの活用を各課に呼びかけた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●審議会等の設置時及び委員の改選時の復興政策部（地域協働課）との事前協議及び進行管理の徹底 ⇒目標値の達成が困難な場合、地域協働課と調整するようグループウェアを通じ呼びかけた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●設置根拠となる条例・要綱などの見直し ⇒各課に対し、設置要綱の見直し（クォータ制の導入など）について具体例を明示し、グループウェアを通じ呼びかけた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●委員公募制の活用 ⇒各課に対し、設置要綱の見直し（当て職の廃止など）について具体例を明示し、グループウェアを通じ呼びかけた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>



## 重点課題2 施策の方向2 市及び市の関係団体等における女性の参画促進

事業の概要		取り組み実績
1	市の関係団体等に対し、方針決定の場への女性の登用を促進するよう働きかけを行います。	<p>●市の関係団体等への女性役員登用の働きかけ ⇒関係部局及び市関係団体等に対して、女性登用への配慮や女性人材リストの活用の働きかけを行った。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
2	これまで性別によって分担してきた業務については、男女の均等な機会を確保するなど性別による役割分担の是正に努めるとともに、管理職及び組織内部委員等については、適性を重視した性別にとらわれない登用促進	<p>●管理職及び組織内委員等への積極的な女性職員登用 ⇒「石巻市特定事業主行動計画」（女性活躍の推進）に基づき、管理職的地位（ポスト補佐職含む）にある女性職員の登用を推進した。</p> <p style="text-align: right;">【人事課】</p>

## 重点課題2 施策の方向3 女性人材の育成

事業の概要		取り組み実績
1	女性が、市の審議会や委員会又は地域活動において活躍できるよう、能力の育成・向上を図るための研修事業を実施	<p>●女性人材育成セミナーの実施 ⇒開運!ラッキー・ウーマン 【日程】平成28年9月～11月（6回コース） 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表） 【内容】本来持っている“秘めた自分のパワー”に気づき、地域や職場などで活躍できる女性を目指すためのセミナー 【受講生】女性25人 【公開講座 参加者】 合計55人（男性1人、女性54人） ※修了者21人のうち4人が女性人材リスト新規登録</p> <p>※その他の女性を対象とした講座 ⇒①「Eyes for Future by ランコム」 ～女性が輝くまち、石巻からはじまる!～ 起業家育成コース 【日程】平成28年3月～10月 全15回 【会場】みなと荘 他 【講師】多数 【参加者】22人（新規）、12人（フォローアップ生） 【主催】NPO 法人石巻復興支援ネットワーク 【協力】日本ロレアル、ランコム化粧品</p> <p>②男女共創セミナー ※再掲 ※女性人材リスト登録者のフォローアップ研修として実施 【日程】平成29年3月22日（水） 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】横田智史氏 （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表） 【テーマ】「なりたい自分になるために」</p>

		<p>～女性が活躍するための生き方・働き方改革～</p> <p>【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員</p> <p>【参加者】34人（男性4人、女性30人）</p> <p>【地域協働課】</p>
2	<p>「石巻市人材育成基本方針」に基づき、女性の職域や業務の拡大、研修の参加機会の拡大を図り、女性職員の能力が十分活かせる環境づくり</p>	<p>●将来を見据えた意識付けのための女性職員による会議等の企画・立案</p> <p>⇒女性職員の自己啓発として、女性職員有志による懇談会を開催した。</p> <p>【日程】平成28年8月12日（金）</p> <p>【会場】グランドホテル</p> <p>【参加者】市長、副市長、女性職員（課長補佐以上）16名</p> <p>【地域協働課】</p> <p>●女性職員の積極的な研修への派遣</p> <p>⇒研修は、必要な知識やスキルの習得のため男女の区別なく実施している。平成28年度は、市町村アカデミー（管理職を目指すステップアップ講座）へ2名派遣し、女性職員の育成に努めた。</p> <p>【人事課】</p> <p>●女性の職域・業務拡大のための基礎調査の実施</p> <p>⇒実績なし。ただし、自己申告書において、職務分野や能力発揮の方向性について希望調査を行い参考にした。</p> <p>【人事課】</p>

### 重点課題3 地域における男女共同参画の推進

#### 重点課題3 施策の方向1 男女共同参画による地域活性化の推進

事業の概要		取り組み実績
1	<p>地縁団体等の運営や活動に関する方針の立案及び決定に男女が平等に参画するよう働きかけ</p>	<p>●地縁団体等の長や役員への女性登用の働きかけ</p> <p>⇒自治会役員における女性の割合調査を実施の際に、自治会等での女性役員の登用を呼びかけた。</p> <p>【地域協働課】</p>
2	<p>女性の積極的な社会参画や男性の地域活動への積極的な参加を促すため講座等を開催</p>	<p>●男女共創セミナーの開催 ※再掲</p> <p>⇒【日程】平成29年3月22日（水）</p> <p>【会場】市庁舎4階 庁議室</p> <p>【講師】横田智史氏 （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表）</p> <p>【テーマ】「なりたい自分になるために ～女性が活躍するための生き方・働き方改革～」</p> <p>【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員</p> <p>【参加者】34人（男性4人、女性30人）</p> <p>【地域協働課】</p> <p>●女性を対象とした講座等の開催</p> <p>⇒①「Eyes for Future by ランコム」※再掲 ～女性が輝くまち、石巻からはじまる！～</p>

		<p>起業家育成コース  【日程】平成28年3月～10月 全15回  【会場】みなと荘 他  【講師】多数  【参加者】22人（新規）、12人（フォローアップ生）  【主催】NPO 法人石巻復興支援ネットワーク  【協力】日本ロレアル、ランコム化粧品</p> <p>②女性人材育成セミナーの実施 ※再掲  【日程】平成28年9月～11月 （6回コース）  【会場】市庁舎4階 庁議室  【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表）  【内容】開運!ラッキー・ウーマン  本来持っている“秘めた自分のパワー”に気づき、  地域や職場などで活躍できる女性を目指すためのセミナー  【受講生】女性25人  【公開講座 参加者】 合計55人（男性1人、女性54人）  ※修了者21人のうち4人が女性人材リスト新規登録</p> <p>③男女共創セミナー ※再掲  ※女性人材リスト登録者のフォローアップ研修として実施  【日程】平成29年3月22日（水）  【会場】市庁舎4階 庁議室  【講師】横田智史氏  （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表）  【テーマ】「なりたい自分になるために  ～女性が活躍するための生き方・働き方改革～」  【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員  【参加者】34人（男性4人、女性30人）  【地域協働課】</p>
3	地域や防災・環境その他の分野において、男女が共に地域社会活動に参画できる環境づくりを推進するための啓発、研修会等を実施	<p>●地域女性団体の集いの開催  ⇒ 実績なし  【地域協働課】</p> <p>※防災分野の講座の開催  ⇒男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座（共催事業）  【日程】平成28年11月2日（水）  【講師】大村昌枝氏  （公益財団法人宮城県国際化協会次長兼企画事業課長）、  佐藤晴子氏  （県 共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監）  【参加者】31人（男性7人、女性24人）  【主催】宮城県環境生活部共同参画社会推進課  【地域協働課】</p> <p>●市報やホームページ等を活用した意識啓発  ⇒各種啓発イベント、セミナー等の告知を随時市報およびホームページに掲載  【地域協働課】</p>

		<p>●出前講座の実施 ⇒『「男女共同参画」の実現に向けて（成人向け）』 【日程】平成29年2月7日（火） 【講師】地域協働課 【内容】仕事と介護の両立セミナー 【参加者】マルハニチロ社員105人（男性21人、女性84人） 【地域協働課・生涯学習課】</p>
--	--	---

### 重点課題3 施策の方向2 男女共同参画に関する市民活動への支援の拡充

事業の概要		取り組み実績
1	市民活動に関する情報提供や相談事業等を行うほか、男女共同参画に関する学習情報の提供	<p>●石巻市NPO支援オフィスの活用促進 ⇒NPO支援オフィスのホームページや情報誌を活用し、事業の積極的な周知を図った。 【地域協働課】</p> <p>●市民交流ルームの活用 ⇒震災の影響により、使用できない。 【地域協働課】</p> <p>※市民の部屋、市民サロンの活用 ⇒各種啓発パンフレット、イベント・セミナー等のチラシを設置し、情報提供、周知を図った。 【地域協働課】</p>
2	市民公益活動への女性の参加を促すとともに、活動する女性の地位向上を支援	<p>●活動の場の提供 ⇒石巻市NPOオフィスの室内の机等の配置換えを行い、サロン風の雰囲気を作ることで同施設の利用者数の増加に努めた。同スペースでは、NPO法人パソコンママンエットの協力により、パソコンの操作法を学ぶこともできる。 【地域協働課】</p> <p>●女性人材育成セミナーの実施 ※再掲 ⇒【日程】平成28年9月～11月（6回コース） 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表） 【内容】開運!ラッキー・ウーマン 本来持っている“秘めた自分のパワー”に気づき、地域や職場などで活躍できる女性を目指すためのセミナー 【受講生】女性25人 【公開講座 参加者】 合計55人（男性1人、女性54人） ※修了者21人のうち4人が女性人材リスト新規登録</p> <p>※その他の女性を対象とした講座 ⇒①「Eyes for Future by ランコム」※再掲 ～女性が輝くまち、石巻からはじまる！～ ※起業家育成コース 【日程】平成28年3月～10月 全15回 【会場】みなと荘 他 【講師】多数 【参加者】22人（新規）、12人（フォローアップ生）</p>

		<p>【主催】NPO 法人石巻復興支援ネットワーク 【協力】日本ロレアル、ランコム化粧品</p> <p>②石巻市男女共創セミナー ※再掲 ※女性人材リスト登録者のフォローアップ研修として実施 【日程】平成29年3月22日（水） 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】横田智史氏 （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表） 【テーマ】「なりたい自分になるために ～女性が活躍するための生き方・働き方改革～」 【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員 【参加者】34人（男性4人、女性30人）</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●市民公益活動に対する女性団体等への活動支援 ⇒石巻を考える女性の会設立20周年記念事業 【日程】平成28年10月1日（土） 【場所】石巻グランドホテル 【講師】佐伯チズ氏（美容家・生活アドバイザー） 【参加者】石巻を考える女性の会会員、市民 約200人 【主催】石巻を考える女性の会</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課・生涯学習課】</p>
3	市民活動団体や女性団体の交流の場を提供するなどし、男女共同参画を推進するための連携強化	<p>●市民活動団体や女性団体等を対象とした交流事業の実施 ⇒①NPO団体等との意見交換会 【日程】平成28年10月5日（水） 【内容】NPO団体等と石巻市男女共同参画基本計画（第3次）（案）に対する意見交換 【アドバイザー】宗片恵美子氏 （特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事）</p> <p>②石巻を考える女性の会設立20周年記念事業※再掲 【日程】平成28年10月1日（土） 【場所】石巻グランドホテル 【講師】佐伯チズ氏（美容家・生活アドバイザー） 【参加者】石巻を考える女性の会会員、市民 約200人 【主催】石巻を考える女性の会</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●市民活動団体や女性団体等とのネットワークの構築 ⇒①石巻市NPO連絡会議の実施 ・第3回NPO連絡会議 【日程】平成28年9月24日（土） 【場所】総合福祉会館みなと荘 【内容】講演及びワークショップ、市職員と市民活動団体関係者が参加し、意見交換等行った。</p> <p>・第4回NPO連絡会議 【日程】平成29年1月21日（土） 【場所】総合福祉会館みなと荘 【内容】講演及びワークショップ、「石巻まち・ひと・しごと総合</p>

		<p>戦略」について市より説明を行い、その後、市職員と市民活動団体関係者で意見交換等行った。</p> <p>②NPO団体等との意見交換会 ※再掲  【日程】平成28年10月5日（水）  【内容】NPO団体等と石巻市男女共同参画基本計画（第3次）（案）に対する意見交換  【アドバイザー】宗片恵美子氏  （特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事）  【地域協働課】</p> <p>●市民活動団体や女性団体等との連携・協働  ⇒①Eyes for Future by ランコム」 ※再掲  ～女性が輝くまち、石巻からはじまる！～  ※起業家育成コース  【日程】平成28年3月～10月 全15回  【会場】みなと荘 他  【講師】多数  【参加者】22人（新規）、12人（フォローアップ生）  【主催】NPO 法人石巻復興支援ネットワーク  【協力】日本ロレアル、ランコム化粧品</p> <p>②石巻を考える女性の会設立20周年記念事業 ※再掲  【日程】平成28年10月1日（土）  【場所】石巻グランドホテル  【講師】佐伯チズ氏（美容家・生活アドバイザー）  【参加者】石巻を考える女性の会会員、市民 約200人  【主催】石巻を考える女性の会  【地域協働課】</p>
--	--	---

### 重点課題3 施策の方向3 国際交流・協力の推進

事業の概要		取り組み実績
1	世界の平和と地域社会の国際化に併せ、男女が共に国際的視野を持ち、自ら考え行動できるような環境の整備に向け、国際交流活動を促進	<p>●国際交流団体の活動支援  ⇒①石巻市国際交流協会への補助金交付による活動支援  ②国際サークル友好21（外国人のための日本語教室）への補助金交付による活動支援及び活動場所の提供  ③石巻地区日中友好協会主催の日中料理教室への後援  ④日本観光研究学会東北支部、中国災後社区重建行動網路、新故郷文教基金会（台湾）主催の「日中台・災害復興民間活動フォーラム事業」への後援  【地域振興課】</p> <p>●国際交流団体のネットワークの構築  ⇒実績なし  【地域振興課】</p>

2	将来の国際人を育成するため、市内の中学生・高校生を対象とした人材育成と語学向上	<p>●中学生及び高校生海外研修の実施 ⇒駐日本国大韓民国大使館主催による石巻市内高校生韓国招待事業への実施協力 【日程】平成28年8月3日（水）から7日（日）までの4泊5日 【参加者】高校生30名 【地域振興課】</p>
3	関係機関・関係団体と連携し、外国人への支援のあり方を検討	<p>●外国人相談窓口の設置 ⇒①石巻市外国人相談窓口の設置による多言語での対応 相談件数36件（平成29年3月末現在） 相談員国籍：中国、韓国、フィリピン 相談者内訳：7ヶ国（中国・フィリピン・韓国・日本・ベトナム・ブラジル・オーストラリア） ②国際サークル友好21（外国人のための日本語教室）への補助金交付による活動支援及び活動場所の提供 ※再掲 【地域振興課】</p> <p>●多文化共生推進プランの策定及び事業の実施 ⇒①「じゃばNeeds塾」の実施 【日程】平成28年7月から平成29年3月までに計4回 【受講生】137人（延べ） 【内容】石巻市に住む外国人及び石巻市民が、お互いの様々な文化を体験及び学習することにより、互いの文化の尊重と理解にもつながっていくことで、異文化に対して興味や関心をもち、多文化共生の環境を実現することを目的とする。</p> <p>②「海外姉妹都市・友好都市との交流事業記録写真展」をイオンモール石巻にて実施</p> <p>③いしのまき多文化共生社会推進懇談会の実施 【地域振興課】</p>

#### 重点課題4 働く場における男女共同参画の推進

##### 重点課題4 施策の方向1 働く場における男女共同参画の環境整備

事業の概要		取り組み実績
1	男女の均等な待遇を確保するため、事業主に対し、男女雇用機会均等法や育児・介護休業制度の普及・啓発	<p>●関係機関・団体が主催する事業を活用した啓発促進 ⇒各種講演会のチラシ等を、市が主催する講演会等で配布し啓発した。 【地域協働課】</p> <p>●労働実態に関する情報の収集 ⇒事業所との意見交換会 【日程】平成28年10月17日（月） 【内容】事業所と女性活躍推進法に関する意見交換 【アドバイザー】鹿嶋敬氏（一般財団法人女性労働協会 会長） 【地域協働課】</p>

		<p>●関係機関・団体と連携した広報誌等による啓発の実施 ⇒実績なし</p> <p style="text-align: right;">【各課】</p> <p>●ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の意識啓発 ⇒①市職員研修 ※再掲 【日程】平成28年12月20日（火） 【会場】市庁舎4階 庁議室 【講師】横田智史氏 （NPO法人ファザーリング・ジャパン共同代表） 【テーマ】「イクボスってどんなボス？ ～理想の上司像とは～」 【参加者】市職員56人（男性39人、女性17人） ②市職員研修および市が主催する講演会やセミナーの際に、ワーク・ライフ・バランスについてのアンケート調査を行い、職員の意識啓発に繋げた。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●宮城県が行う企業認定・表彰制度への誘導 ⇒事業所との意見交換会において、宮城県が行う企業認定・表彰制度の周知をおこなった、</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
2	事業主に対し、就業環境改善のための各種支援制度の情報提供を行うとともに、育児、介護休暇制度を取得する方に対し、生活安定を図るための各種施策の情報提供や制度を検討	<p>●関係機関と連携し、企業等を対象とした各種支援制度に関する説明会や個別相談会の開催 ⇒実績なし</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●市報やホームページによる周知 ⇒①ハローワーク石巻のマザーズコーナー利用促進に係る記事を、市報（6/1、6/15、8/1、9/15、12/1号の計5回）に掲載。 ②男女雇用機会均等法改正、育児・介護休業法改正に係る記事を市報1/1号に掲載。</p> <p style="text-align: right;">【商工課】</p>

#### 重点課題4 施策の方向2 働く女性の能力の向上と就業のための支援

事業の概要		取り組み実績
1	働く女性の職業能力を向上させるために必要な情報提供や、再就職や起業を目指す人に対する支援を関係団体と連携	<p>●関係機関・団体が主催する研修の活用 ⇒石巻市創業支援事業計画に基づき、各創業支援事業者が創業希望者向けに知識習得のためのセミナーを実施した。（3団体、7シリーズ）</p> <p style="text-align: right;">【産業推進課】</p> <p>●関係機関・団体と連携した各種セミナーの実施 ⇒「Eyes for Future by ランコム」※再掲 ～女性が輝くまち、石巻からはじまる！～ ※起業家育成コース 【日程】平成28年3月～10月 全15回 【会場】みなと荘 他</p>



		<p>【講師】多数  【参加者】22人（新規）、12人（フォローアップ生）  【主催】NPO 法人石巻復興支援ネットワーク  【協力】日本ロレアル、ランコム化粧品</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●働く女性の生活意識調査の実施  ⇒石巻市立保育所等に幼児を入所させている保護者を対象に、調査を行った。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
2	農林水産業や商工自営業に従事する女性が、その持てる力を十分に発揮して地域産業の振興に寄与し、意欲を持って経営に参画できるよう、男女共同参画に係る普及啓発や情報提供	<p>●家族経営協定の締結促進  ⇒新規提携農家数 6件  （うち親子協定6件、夫婦協定0件）</p> <p style="text-align: right;">【農林課】</p> <p>●関係機関・団体と連携した啓発活動及び情報提供  ⇒実績なし</p> <p style="text-align: right;">【各課】</p>

#### 重点課題4 施策の方向3 企業における女性の登用促進及び人材活用に向けた取組の推進

事業の概要		取り組み実績
1	女性の職業能力の開発・向上のため、必要な情報提供	<p>●関係機関・団体が実施する講座情報等の提供  ⇒各種講演会のチラシ等を、市が主催する講演会等で配布し啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●関係機関と連携し、職業訓練等支援制度を周知  ⇒実績なし</p> <p style="text-align: right;">【各課】</p>

#### 重点課題5 男女間におけるあらゆる暴力の根絶と被害者支援

##### 重点課題5 施策の方向1 男女間におけるあらゆる暴力の根絶（前期：最重点課題）

事業の概要		取り組み実績
1	ドメスティック・バイオレンスに関する正しい知識を深めるとともに、あらゆる暴力の根絶に向けた意識啓発を促進	<p>●広報誌、ホームページ、パンフレット等による広報・啓発  ⇒①女性に対する暴力をなくす運動事業について、11月15日号の市報へ掲載。また、女性に対する暴力をなくす運動事業のポスターを地域協働課前に掲示した。</p> <p>②DV相談窓口PRカード作成（4,000枚）し、市役所・支所・総合支所・公共施設の取りやすい場所（窓口・トイレなど）に配置した。また、男女共同参画週間に合わせて、イオンモール石巻にて配布をし、男女共同参画に関する各種イベントの参加者に配布した。</p> <p>③DVの内容説明をホームページに掲載し、相談窓口を、石巻市内</p>

		<p>の機関だけでなく、県内の機関も含め掲載した。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●男女間の暴力根絶に関するセミナーの開催 ⇒被災地におけるDV予防啓発講座</p> <p>【日程】平成28年9月8日（木） 【会場】みなと荘 【内容】「児童虐待問題を考える 虐待が子どもに与える影響とは」 【講師】小幡佳緒里氏（弁護士） 【参加者】32人（男性7人、女性25人） 【主催】宮城県子育て支援課</p> <p>【日程】平成29年3月1日（水） 【会場】向陽地区コミュニティセンター 【内容】ママたちのための講座～子育て、女性の健康のヒント、幼児期からの非暴力教育とは～ 【講師】八幡悦子氏（NPO 法人ハーティ仙台） 【参加者】19人（男性0人、女性19人） 【主催】宮城県子育て支援課</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●高校生を対象とするDV防止講演会の実施 ⇒高校生を対象とするDV防止講演会 ※再掲</p> <p>【日程】平成28年7月15日（金） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】西内みなみ氏（桜の聖母短期大学学長） 【内容】桜坂高校1学年を対象に実施 【参加者】女性143人</p> <p>【日程】平成28年7月20日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】渡會睦子氏 （東京医療保健大学医療保健学部看護学科准教授） 【内容】桜坂高校2学年を対象に実施 【参加者】女性188人</p> <p>【日程】平成28年12月16日（水） 【会場】石巻市立桜坂高等学校 【講師】塩野悦子氏（宮城大学看護学部看護学科教授） 【内容】桜坂高校3学年を対象に実施 【参加者】女性200人</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●子どもに対する暴力・虐待予防の啓発 ⇒石巻市子どもの権利に関する講演会</p> <p>【日程】平成29年2月12日 【会場】桃生公民館文化ホール 【講師】安川 雅史氏 【演題】スマホ時代の子どもと向き合う～いじめの被害者にも加害者にもならないために～ 【参加者】86名</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p>
--	--	--

		<p>●関係機関・団体と連携した人権啓発事業の実施  ⇒①市報への人権啓発に関する記事の掲載  ②人権擁護委員による人権相談会場の提供  ③地元FMラジオでの人権啓発ラジオCM  ④川開き祭りにおける人権啓発活動（石巻人権擁護委員協議会実施）への支援</p> <p style="text-align: right;">【総務課】</p>
--	--	---

## 重点課題5 施策の方向2 暴力被害者に対する支援の拡充

事業の概要		取り組み実績
1	被害者救済のため、相談体制の充実を図るとともに、関係機関との連携の強化を図ります。また、被害者及び支援者の安全確保を優先し、継続支援を行うため、定期的に関係機関による検討会議を開催	<p>●相談窓口の周知  ⇒①DV相談窓口PRカード作成（4,000枚）し、市役所・支所・総合支所・公共施設の取りやすい場所（窓口・トイレなど）に配置した。また、男女共同参画週間に合わせてイオンモール石巻にて配布をし、男女共同参画に関する各種イベントの参加者に配布した。※再掲  ②「東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業（女性のための面接相談）」において、毎月1日号の市報への掲載、ホームページへの掲載、及びチラシを市役所・支所・総合支所・公共施設に設置した。  ③こころのケア講座、パープルタイム等、相談窓口のチラシ等を市役所・支所・総合支所・公共施設に設置した。  ④DVの内容説明をホームページに掲載し、相談窓口を、石巻市内の機関だけでなく、県内の機関も含め掲載した。※再掲</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>⇒市報、ホームページへの掲載や民生委員協議会定例会における説明により、市及び関係機関の相談窓口並びにDV被害の各種カウンセリング事業等の周知を行った。  ホームページの掲載にあたっては、少しでも市民がアクセスしやすいよう改良を行った。</p> <p style="text-align: right;">【虐待防止センター】</p> <p>●相談業務担当者の資質の向上  ⇒近年は相談の事案が複雑化・深刻化している状況にあり、専門知識を有するアドバイザーの指導・助言を受けるとともに、各機関も含めた個別ケース検討会議や各種研修会の参加により多種多様な事例を研究することで、対処能力のスキルアップを図った。</p> <p style="text-align: right;">【虐待防止センター】</p> <p>⇒被災地におけるDV予防啓発講座 ※再掲  【日程】平成28年9月8日（木）  【会場】みなと荘  【内容】「児童虐待問題を考える 虐待が子どもに与える影響とは」  【講師】小幡佳緒里氏（弁護士）  【参加者】32人（男性7人、女性25人）  【主催】宮城県子育て支援課</p> <p>【日程】平成29年3月1日（水）  【会場】向陽地区コミュニティセンター</p>

		<p>【内容】ママたちのための講座～子育て、女性の健康のヒント、幼児期からの非暴力教育とは～</p> <p>【講師】八幡悦子氏（NPO 法人ハーティ仙台）</p> <p>【参加者】19人（男性0人、女性19人）</p> <p>【主催】宮城県子育て支援課</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p> <p>●関係機関とのネットワークの充実 ⇒警察署をはじめ、保健師、児童相談所等との連絡・連携を密にするほか、児童・高齢者・障害者等の虐待ケースに係る検討会議等においても、DV被害との関連性の有無について情報収集を行った。 【虐待防止センター】</p> <p>●関係機関検討会議の開催 ⇒警察署をはじめ、保健師、児童相談所等の連絡・連携を密にするほか、児童・高齢者・障害者等の虐待ケースに係る検討会議の開催により、各機関の役割を明確にし、相互理解を深め協力しながら支援を行った。 【虐待防止センター】</p>
2	ドメスティック・バイオレンスやストーカー被害者の被害の拡大防止を図るとともに、被害者の自立に向けた支援	<p>●被害者の住民票や選挙人名簿等の閲覧制限や写しの交付の制限、並びにそれ以外の支援措置（制限の範囲や対象者の拡大）の検討 ⇒「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」及び「ストーカー行為等の規制等に関する法律」の被害者保護のための措置として、住民票の閲覧や写しの交付、戸籍の附票の写しの交付を制限している。その取扱いについては、「住民基本台帳事務処理要領」に基づき、関係市町村や警察及び虐待防止センター等と連携を取りながら支援措置を実施した。また、「配偶者からの暴力の防止等に関する政策評価書（平成21年5月総務省）」に基づき、関係各課に被害者情報の提供及び被害者情報の厳重な管理を行うよう助言をした。 【市民課】</p> <p>⇒被害者の名簿等の閲覧制限や写しの交付制限、並びにそれ以外の支援措置（制限の範囲や対象者の拡大）を行った。 【虐待防止センター】</p> <p>●被害者の市営住宅申込に係る優先的な入居の考慮 ⇒①DV被害者の緊急避難先として市営住宅を目的外使用により入居許可している。（今年度実績なし） ②一般入居申込みにおいては、被害者の抽選倍率が2倍になるよう「抽選優遇措置」を設置している。（今年度実績なし） 【住宅管理課】</p> <p>●一時保護施設、婦人保護施設、母子生活支援施設への入所支援 ⇒DVにより生命への危険性が高いケースについては、関係機関の協力を得て一時保護施設への入所支援を速やかに行った。 【虐待防止センター】</p> <p>●保護命令の申立指導 ⇒DV被害相談の際には、被害程度に関わりなく保護命令の申立等の法的自衛策について説明を行ってきた。</p>

		<p style="text-align: right;">【虐待防止センター】</p> <p>●DV被害者の自立に向けた、子ども手当受給に関する支援策の実施 ⇒平成24年3月31日付け雇児発0331第4号「児童虐待・DV事例における児童手当関係事務処理について」に基づき、配偶者の支給事由消滅処理を行った。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p>
--	--	---

#### 重点課題5 施策の方向3 あらゆる場でのセクシュアル・ハラスメントをなくすための取組の推進

事業の概要		取り組み実績
1	セクシュアル・ハラスメントの防止が、あらゆる組織の適切な運営上、重要な課題であることを啓発	<p>●セクシュアル・ハラスメントに関するパンフレットの作成・配布 ⇒①ハラスメントの苦情相談員名簿、ハラスメントとは・ハラスメントの関する苦情・相談等への対応フローをグループウェア掲載・周知した。</p> <p>②人事院規則（妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメントの防止等）が平成29年1月1日施行され、石巻市職員のハラスメントの防止等に関する要綱の一部改正（H29.4.1 施行）を行った。 【改正内容】妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメントを追加、対象職員に非常勤職員、臨時職員、自治法派遣職員を追加 【人事課】</p> <p>●セクシュアル・ハラスメントに関するセミナーの開催 ⇒実績なし 【各課】</p> <p>●事業主に対するセクシュアル・ハラスメント防止に関する方針の明確化の働きかけ ⇒実績なし 【地域協働課】</p> <p>●関係団体と連携した広報紙等による啓発の実施 ⇒実績なし 【地域協働課】</p> <p>●相談機関についての情報提供 ⇒ハラスメントの苦情相談員を配置し、グループウェア内に相談員名簿を掲載しの上、全職員あて周知した。 【人事課】</p>

#### 重点課題6 子育て・介護・地域活動と仕事の両立の支援

##### 重点課題6 施策の方向1 家庭生活・地域活動における男女の共同責任意識の醸成

事業の概要		取り組み実績
1	男女が共に家庭と仕事のバランスのとれた生活の実現に向けた啓発事業の充実	<p>●男性の理解を得るための男性参加型啓発セミナーの開催 ⇒①「子育てパパ育成事業」 ■イクメン講習会（1回目） 【日程】平成28年10月14日（金） 【会場】旧みなと荘 【参加者】石巻市社会福祉協議会職員37人（男性20人、女性17人）</p>

		<p>■イクメン講習会（２回目）  【日程】平成２８年１２月２０日（火）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【講師】宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  【参加者】市役所職員 ５７人（男性５３人、女性４人）</p> <p>■イクメン講習会（３回目）  【日程】平成２９年１月１９日（木）  【会場】ＪＡいしのまき本店 大会議室  【講師】宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  【参加者】ＪＡいしのまき職員３６人（男性３５人、女性１人）</p> <p>■イクメン講習会（４回目）  【日程】平成２９年３月９日（木）  【会場】石巻市向陽地区コミュニティセンター  【講師】宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  【参加者】一般市民１８人（男性１１人、女性７人）</p> <p>②親になるための教育事業（市内１１校の中学校にて実施）  【日程】６月２日、７月８日、７月１１日、７月１４日、９月８日、  １０月１３日、１１月２４日、１２月１日、３月１３日  【会場】各実施中学校舎内  【講師】宮城県助産師会、仙台看護助産学校  【協力】ＮＰＯ法人ベビースマイル石巻  【内容】父親・母親の疑似体験等  【参加者】９４０人（男性４７８人、女性４６２人）  【地域協働課】</p> <p>●ワーク・ライフ・バランスの意識啓発  ⇒①市職員研修 ※再掲  【日程】平成２８年１２月２０日（火）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【講師】横田智史氏  （ＮＰＯ法人ファザーリング・ジャパン共同代表）  【テーマ】「イクボスってどんなボス？ ～理想の上司像とは～」  【参加者】市職員５６人（男性３９人、女性１７人）</p> <p>②市職員研修および市が主催する講演会やセミナーの際に、ワーク・ライフ・バランスについてのアンケート調査を行い、職員の意識啓発に繋げた。  【地域協働課】</p> <p>●出前講座の実施 ※再掲  ⇒出前講座メニューとして、「男女共同参画」の実現に向けて（成人向け）を設定し、実施した。  【日程】平成２９年２月７日（火）  【講師】地域協働課  【内容】仕事と介護の両立セミナー  【参加者】マルハニチロ社員１０５人（男性２１人、女性８４人）  【地域協働課・生涯学習課】</p>
--	--	---

2	「石巻市次世代育成支援行動計画」に基づき、関係施策を推進	<p>●家庭及び地域の子育て機能強化に向けた意識啓発の促進 ⇒子育てハンドブック、子育て情報紙を配布し、子育て情報を提供することで促進に努めた。 【子育て支援課】</p> <p>●家庭教育に関する学習機会や情報提供の充実 ⇒実績なし 【子育て支援課】</p> <p>●世代間交流事業の実施 ⇒地域社会と学校教育が共同の仕組みを支える協議会を設置し、地域の特色を生かした教育活動を実践し、子どもたちが「生きる力」を醸成することを目的に協働教育推進委託事業を実施した。（委託校4校、実施事業数175事業、参加ボランティア人数2,085人） 【生涯学習課】</p>
3	市職員に関しては、「石巻市特定事業主行動計画」に基づき関係施策を推進	<p>●子育て支援に関する制度の周知徹底 ⇒平成22年3月に策定した「石巻市特定事業主行動計画」（後期計画22～26年度）に基づき、子育て支援情報について庁内グループウェアを活用し周知を図っている。 ※再掲 【人事課】</p> <p>●職場環境の改善と職員意識の是正 ⇒石巻市職員の勤務時間、休暇等に関する条例を一部改正し、平成22年6月より、配偶者の就業等の状況に関わりなく、育児のための早出遅出勤務及び時間外勤務の制限を請求することができるようにした。また、3歳に満たない子のある職員が、子を養育するために請求した場合には、業務を処理するため著しく困難である場合を除き、時間外勤務をさせてはならないこととした。石巻市職員の育児休業等に関する条例を一部改正し、配偶者の育児休業の取得の有無や就業の状況に関わりなく、育児休業、育児短時間勤務及び部分休業をすることができるようにした。 【人事課】</p>

## 重点課題6 施策の方向2 子育て支援の充実

事業の概要		取り組み実績
1	子育てに関する様々なニーズに対応する支援業務の強化	<p>●保育所待機児童の解消 ⇒平成28年4月に私立・認可保育所（認可定員150人）私立・小規模保育事業所3箇所（認可定員57人）を開設した。また、平成29年4月開所を目指し、公立3箇所（公設民営1ヶ所含む、認可定員150人）、私立・認可保育所2箇所（認可定員159人）私立・小規模保育事業所2箇所（認可定員38人）平成29年7月開所を目指し、私立・小規模保育事業所（認可定員19人）の整備を進めた。 【子ども保育課】</p> <p>●企業内保育所に対する支援 ⇒実績なし</p>

		<p style="text-align: right;"><b>【子育て支援課】</b></p> <p>●延長保育の充実（平成２８年までに実施箇所を８箇所、定員８０名を目指します。） ⇒新たに平成２８年４月に開設した私立・認可保育所２箇所で園長保育事業を実施した。また、公立保育所に関しても、これまで保育士不足により事業を一時休止としていたが、１ヶ所で再開した。 定員：延長保育に定員の考えは特に必要なしとする。</p> <p style="text-align: right;"><b>【子ども保育課】</b></p> <p>●一時保育の充実（平成２８年度までに実施箇所を５箇所、定員４０名を目指します。） ⇒公立保育所３箇所、民間・認可保育所１箇所で実施した。 実施保育所数：４箇所 定員：３０名</p> <p style="text-align: right;"><b>【子ども保育課】</b></p> <p>●休日保育の実施（平成２８年度までに実施箇所を２箇所、定員２０名を目指します。） ⇒民間・認可保育所１箇所で実施した。 実施保育所数：１箇所 定員：２０名</p> <p style="text-align: right;"><b>【子ども保育課】</b></p> <p>●乳児保育の充実 ⇒平成２８年４月に私立・認可保育所２施設（認可定員１５０人）、私立小規模保育事業所３箇所（認可定員５７人）を開し、０歳から２歳までの受入れを拡充した。 実施保育所数：２４箇所 定員：２３６人</p> <p style="text-align: right;"><b>【子ども保育課】</b></p> <p>●障害児保育の充実 ⇒公立保育所１１箇所で受け入れを実施した。 実施箇所：１１箇所 定員：５４人</p> <p style="text-align: right;"><b>【子ども保育課】</b></p> <p>●病後児保育の実施（平成２８年度までに実施箇所を１箇所、定員２名を目指します。） ⇒病児保育「体調不良児対応型」を乳幼児保育園ミルクに委託。看護師による実施保育所児童の健康管理・衛生管理が行われた。また看護師による地域の子育て家庭に対する相談支援が実施された。</p> <p style="text-align: right;"><b>【子育て支援課】</b></p> <p>●子育て支援センター事業の充実（平成２８年度までに７箇所を目指します。） ⇒子育て支援センター７箇所、民間委託３箇所の計１０箇所で事業を実施した。</p> <p style="text-align: right;"><b>【子育て支援課】</b></p> <p>●児童館（子どもセンター）の活用促進 ⇒アニュアルレポート（事業報告書）やリーフレット等を活用し、利用者の拡大に努めた。特に、センター独自のイベントでは、地域商店街と連携し、地域ぐるみでの子育て支援に貢献することができた。</p> <p style="text-align: right;"><b>【子育て支援課】</b></p>
--	--	--



		<p>●ファミリーサポート事業の充実 ⇒利用会員：１５９人、協力会員：５３人、両方会員：３８人、会員合計：２５０人、利用実績：１７９件 【子育て支援課】</p> <p>●放課後児童クラブの充実（平成２８年度までに実施箇所を４１箇所、定員１，９１０人を目指します。） ⇒待機児童解消のため、貞山、鹿妻、前谷地、須江地区に児童クラブを整備し、受け入れ枠が拡大した。 実施箇所：４４箇所 定員２，１３５人 【子ども保育課】</p> <p>●認可外保育施設に対する支援 ⇒石巻市認可外保育施設補助金交付事業 対象：３施設 【子ども保育課】</p> <p>●子育てサロンの相談体制の整備と事業の拡充 ⇒子どもセンターにおいて土曜・日曜の休日子育て相談を実施した。 【子育て支援課】</p> <p>●子ども医療費助成の充実 ⇒子ども医療費の助成対象を入通院とも中学３年生までとし、入院については所得制限を撤廃することで、子育てに伴う家庭の経済的負担の軽減を図った。 【保険年金課】</p> <p>（その他の取組） ※「楽しさいっぱい・こども展」の開催 【日程】平成２８年１０月３０日（日） ※パネル展示は１０月２５日（月）から１０月３０日（日） 【会場】イオンモール石巻（緑の広場） ※パネル展示は２階「ＡＢＣ マート」前 【内容】①人権啓発、市内幼稚園・保育所・こども園・子育て支援センターの紹介（パネル展示） ②親子等で創作する創作コーナー ③親子等で参加する遊びコーナー ④親子等で参加するステージ発表（親子のふれあい体操、歌遊び、手遊び等） 【対象者】石巻管内に居住する幼児及び保護者 【参加者】幼児１７５人、保護者１１９人 合計２９４人 【教育総務課】</p>
2	子どもの気持ちや保護者の悩みを理解し、子どもの健全育成を支援するため、相談事業の充実	<p>●市民相談センターにおける児童・母子相談、少年相談の実施 ⇒①家庭児童相談２４３件 内訳：家族関係７４件、児童関係４０件、離婚関係２８件、ＤＶ・ストーカー関係１件、その他１００件 ②少年相談２４件 内訳：生活１件、不登校１６件、その他７件 【市民相談センター】</p> <p>●要保護児童対策地域協議会との連携</p>

		<p>⇒本協議会は三層構造で代表者会議、実務者会議及び個別ケース検討会議の開催により、関係機関と情報の整理・共有を図り、多くのケースで効果的な処遇方針を確立した。</p> <p style="text-align: right;">【虐待防止センター】</p> <p>●臨床心理士などの専門カウンセラーによる相談会の実施 ⇒定期的に専門家によるカウンセリングを開催し、様々な問題を抱える相談者に対する心のケアの充実に努めた。 カウンセリング実施件数 15人 計38回 相談内容：DV関係1件、家族関係8件、人間関係2件、養育関係3件、精神関係1件</p> <p style="text-align: right;">【市民相談センター】</p> <p>●養育支援訪問事業の実施 ⇒養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師、助産師、ホームヘルパー等がその居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行った。 ホームヘルパー支援事業（利用人数2人 利用延回数38回）</p> <p style="text-align: right;">【市民相談センター】</p> <p>●スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの効果的な活用 ※再掲 ⇒すべての小・中学校にスクールカウンセラーを設置し、相談活動を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p>
3	安心して子供を産み、健やかに育てることができるよう支援	<p>●母子健康手帳交付時の妊婦教室の実施 ※再掲 ⇒母子健康手帳交付時、個別面接を実施している。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●妊婦一般健康診査費の助成事業の実施 ※再掲 ⇒最大14回（108,790円）受診数延べ11,083人</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●産婦に対する訪問育児指導と産後うつ病の早期発見と支援 ⇒新生児訪問と同時実施。実施件数923件</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●乳幼児健診の実施 ⇒①3～4か月児健診受健者：98.2% ②1歳6か月児健診受診率：95.2% ③2歳児歯科健康診査：94.7% ④3歳児健診受健者：95.3%</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●育児や健康など多様な子育てに関する悩み事相談の実施 ⇒1歳児よちよち相談 95.2%</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>※その他の取組 ⇒「石巻父子手帖」の配付。配付数 1,329件</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p>

4	地域の保育者における自主的な子育てサークルの育成を支援	<p>●子育てサークルを対象とした育児相談や歯科相談、栄養相談の実施 ⇒子育てサークル等育児相談〔石巻地区〕7回 子育てサークル等歯科相談〔石巻地区〕0回 子育てサークル等栄養相談〔石巻地区〕7回</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●子育て支援センター事業の充実 ※再掲 ⇒子育て支援センター7箇所、民間委託3箇所の計10箇所で事業を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p>
---	-----------------------------	---

#### 重点課題6 施策の方向3 高齢者や障害者の生活支援及び介護保険事業の充実

事業の概要		取り組み実績
1	「石巻市高齢者福祉計画」及び「介護保険事業計画」、並びに「石巻市障害者計画」及び「石巻市障害福祉計画」に基づいた関係施策を着実に実施	<p>●高齢者への生活支援及び地域支援事業の実施（ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業、地域支援事業、災害時要援護者対策等） ⇒①ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業 設置数288件 ②バリアフリー住宅普及促進事業 利用件数1件 ③外出支援サービス事業 延べ利用者数1,108件 ④訪問理美容サービス事業 延べ利用者数54件 ⑤老人日常生活用具給付事業 延べ利用者数1件 ⑥寝具洗濯乾燥消毒サービス事業 延べ利用者数25件 ⑦養護老人ホーム 入所者数86人 ⑧避難行動要支援者対策 登録者数4,659人</p> <p style="text-align: right;">【福祉総務課】</p> <p>⇒「食」の自立支援事業 ひとり暮らし高齢者等で日常の食生活において支援が必要な方に対して、配食サービスを行うとともに安否確認も行う。 利用実人数105人 延べ食数22,816食</p> <p style="text-align: right;">【介護保険課】</p> <p>●高齢者の健康づくり事業の実施 ⇒（65歳以上対象） ①健康教育 実施回数439回、参加者数5,892人 ②健康相談 実施回数371回、参加者数1,959人 ③認知症予防事業 脳活性化事業（河南地区において実施） 実施回数15回、参加者数192人 出前講座「脳をいきいきシルバー講座」 実施回数2回、参加者数61人 ④高齢者のためのダンベル体操事業 実施回数612回、普及人数9,597人 ※遊びりテショングループ事業は、介護保険課地域介護予防支援事業に包含し、平成27年度で終了。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●介護予防及び認知症予防事業の実施 ⇒①介護予防教室 高齢者が継続して参加し健康状態の維持・改善、認知症予防、閉じ</p>

こもり予防等の介護予防全般について学び、日常生活の中で実践できるよう、自立した生活と自己実現の支援を実施した。

介護予防はつらつ元気教室

実施回数 192回 延べ人員 2,799人

地域介護予防教室

開講回数 202回 延べ人員 2,837人

## ②認知症事業

- ・認知症キャラバン・メイト情報交換会 2回 98人
- ・認知症サポーター養成開放講座 2回 93人
- ・認知症カフェ3会場（平成28年6月～） 月1回 132人
- ・認知症ケアパス作成 3,500部配付
- ・物忘れ相談 月1回2件まで 19人
- ・認知症スキルアップ研修会 年2回 149人
- ・認知症初期集中支援推進チーム員会議 月1回 51人
- ・認知症講演会 年2回 193人
- ・SOSネットワーク関係者会議 年1回 10人
- ・認知症簡易チェックサイト開設（平成29年2月～）アクセス数 3,780回

【介護保険課】

## ●介護サービスの充実

⇒①地域密着型サービス事業所及び介護予防支援事業所への実地指導を行った。 41事業所

②ケアマネジャー研修会を行い、資質向上や地域支援体制の充実を図った。

【介護保険課】

## ●高齢者や障害者及び家族に対する相談・支援の実施

⇒施設入所、生活相談 延べ件数 43件

【福祉総務課】

⇒地域包括支援センター12箇所による相談、支援

相談延件数 9,214件（本庁・総合支所による窓口相談等）

【介護保険課】

⇒障害者及び家族に対する相談・支援の実施

総相談受付件数：18,163件

相談内容別件数

- |                  |        |
|------------------|--------|
| ・福祉サービス利用等の支援    | 6,831件 |
| ・健康・医療等に関する支援    | 2,195件 |
| ・保育・教育に関する支援     | 475件   |
| ・家族関係・人間関係への支援   | 1,188件 |
| ・家計・経済に関する支援     | 765件   |
| ・生活技術に関する支援      | 2,809件 |
| ・就労に関する支援        | 1,120件 |
| ・社会参加・余暇活動に関する支援 | 274件   |
| ・権利擁護に関する支援      | 103件   |
| ・その他             | 2,403件 |

【障害福祉課】

## ●高齢者や障害者福祉制度の理解を深めるための普及啓発

⇒①介護保険パンフレット等を作成し、本庁・総合支所窓口を設置し

		<p>ているとともに各地域包括支援センターなどに配布した。</p> <p>②出前講座等の実施などを通じて介護保険制度や各種保健福祉サービスについて情報の周知を行った。</p> <p style="text-align: right;">【介護保険課】</p> <p>⇒①認知症サポーター養成講座 平成28年度 延べ参加者1,057人(40回開催)</p> <p>②出前講座3回開催</p> <p style="text-align: right;">【福祉総務課】</p> <p>⇒①障害福祉ガイドブックを作成し、窓口において配布した。</p> <p>②石巻市職員研修「ワンポイント手話講座」を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【障害福祉課】</p> <p>●障害福祉サービス等の充実</p> <p>⇒地域活動支援センター等事業所の実地指導を実施し、サービスの資 の確保を図った。</p> <p style="text-align: right;">【障害福祉課】</p>
2	高齢化が進む中で高齢者の社会的役割も変わりつつあり、年齢にふさわしい社会的能力の向上のための支援	<p>●高齢者教室の開催</p> <p>⇒各公民館において、高齢者教室・高齢者学級・高齢者大学等を開設し、社会的能力向上のための支援・指導を行った。</p> <p>開催実績：180回(講話、実技、研修会等)</p> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p>

#### 重点課題6 施策の方向4 ひとり親家庭等への支援

事業の概要		取り組み実績
1	母子・父子家庭に対し必要な情報の提供や助成を行うとともに、生活の安全と自立支援の促進	<p>●各種支援制度の周知</p> <p>⇒児童扶養手当や母子・父子家庭医療費助成制度について、窓口でリーフレット等の配布を行った。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p> <p>●母子家庭等自立支援事業の実施(就労支援事業等)</p> <p>⇒ひとり親家庭の主体的な能力開発を支援するもので、対象教育訓練を受講し修了した場合、経費の一部支給を行った。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p> <p>●相談体制の充実</p> <p>⇒市民課へ離婚等の届出があった際に、対象者を子育て支援課窓口へ案内してもらい、相談等の受付を行った。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p> <p>●母子・父子家庭への児童扶養手当の支給</p> <p>⇒4月・8月・12月の定時払い及び各月に随時払い(資格喪失、市外転出者が対象)を行った。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p> <p>●母子・父子家庭への医療費の助成</p> <p>⇒自己負担額以上の医療費が発生した場合に、償還払いの方法で助成</p>

		を行った。	【子育て支援課】
--	--	-------	----------

## 後期最重点課題 1 復興政策における緊急対応事項

### 後期最重点課題 1

施策の方向 1 震災復興に関するあらゆるレベルの審議の場への女性等の多様な人材の参画促進

事業の概要		取り組み実績
1	各種審議会・委員会等へ女性委員を登用	<p>●石巻防災会議への女性委員が登用されるよう、関係部署への依頼 ⇒次期改選時（平成29年）に、改めて女性委員の登用に配慮する。 【危機対策課】</p> <p>●震災復興推進会議への女性委員が登用されるよう、関係部署への依頼 ⇒辞職に伴う委員推薦の際に、可能な限り女性委員を推薦していただくように関係部署に依頼していたが、女性委員の数に変更はない。 平成28年度委員：25名（うち女性委員6名） 24% 辞職：3名（内女性1名） 推薦者：3名（うち女性1名） 【復興政策課】</p> <p>●震災伝承検討委員会の女性委員が登用されるよう、関係部署への依頼 ⇒女性が登用されるよう呼び掛けを行い、女性の登用促進を図った。 平成28年度新たに組織した震災伝承に関する検討会議の女性委員登用状況は以下のとおり ・震災伝承検討会議 5名/16名（31%） ・震災遺構検討会議（旧門脇小校舎） 7名/18名（39%） ・震災遺構検討会議（大川小旧校舎） 4名/20名（20%） 【復興政策課】</p> <p>●まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議への女性委員が登用されるよう、関係部署への依頼 ⇒委員の辞任に伴う変更があったが、昨年度から女性委員の数に変更はない。 平成28年度委員：19名（うち女性10名） 53% ※任期は平成31年度末 【復興政策課】</p>

### 後期最重点課題 1

施策の方向 2 被災者に対する自立に向けた男女共同参画の視点によるケア・サポートの充実

事業の概要		取り組み実績
1	専門知識を備えた生活支援員体制の確立及び入居者における福祉問題解決	<p>●地域コーディネーターを配置・育成 ⇒仮設住宅を中心とする被災者の福祉課題の深刻化・多様化を予防（対応）するとともに、仮設住宅団地内における地域福祉活動を展開した。特に要援護者については、地域資源や関係機関との連携を緊密化し、セーフティネット機能を構築した。 平成25年4月から石巻市社会福祉協議会への業務委託にて実施</p>

		<p>…仮設住宅エリア主任配置事業の実施 被災者生活支援調整会議の開催（月１回）</p> <p style="text-align: right;">【生活再建支援課】</p>
2	子育て生活者の多様なニーズを考慮した支援のあり方の検討	<p>●団地内の集会所管理人に対し、子育て支援や学習スペースとして活用を呼びかけ ⇒ささえあい拠点センター、ささえあいセンター（集会所・談話室）利用者数 62,868人</p> <p style="text-align: right;">【生活再建支援課】</p> <p>●子育て支援団体等と連携を図りながら、子育て支援センター事業を展開 ⇒子育て支援団体NPOから講師を招き、子育て支援センターにて子育て親子に対する研修会を実施。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】</p>
3	各種ボランティア団体による支援統括並びに調整する仕組みの構築	<p>●各種ボランティア団体の情報交換の場となっている、ネットワーク会議等に参加し情報共有を図りながら、応急仮設住宅生活者の支援 ⇒石巻市社会福祉協議会主催の「いしのまき支援連絡会」/月１回開催</p> <p style="text-align: right;">【生活再建支援課】</p>

## 後期最重点課題２ 将来を見据えた男女共同参画の取り組み

### 後期最重点課題２ 施策の方向１ DVの未然防止、子ども・高齢者虐待の未然防止に関する施策の充実

事業の概要		取り組み実績
1	地域包括支援センター等、関係団体との連携強化	<p>●「虐待防止センター」を設置し、複雑化する虐待ケースに対応 ⇒複雑化する虐待ケースに関係機関と連携を図り対応したことで虐待やDVの重症化防止を図った。</p> <p style="text-align: right;">【虐待防止センター】</p> <p>⇒「被災市民等サポート会議」について、仮設住宅から復興住宅への転居も進み、虐待等の処遇困難案件は、個別ケースごとに連携対応していることから、平成２８年度より行っていない。</p> <p style="text-align: right;">【福祉総務課】</p> <p>⇒石巻市社会福祉協議会が月１回開催している「エリア主任会議」に出席し、情報共有に努めた。</p> <p>【出席者】石巻市社会福祉協議会、各地区地域福祉コーディネーター、日本医療社会福祉協会、石巻市関係課（地域協働課・生活再建支援課・健康推進課等）</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
2	DV、児童虐待に関する専門相談員配置及び相談者への適切な指導助言の	<p>●市報、リーフレット、講演会等による虐待防止の啓発 ⇒児童虐待に対する理解を普及するために、小学校１年生全員及び母子手帳交付対象者全員にリーフレットを配布や１１月の児童虐待</p>

	実施	<p>防止推進月間に合わせ、保育所や学校、医療機関など320箇所に啓発ポスターを掲示するとともに、一般市民、関係機関を対象に、初の試みとして虐待防止シンポジウムを開始して啓発を行った。 【虐待防止センター】</p> <p>●専門カウンセリング事業の実施 ⇒子どもへの虐待が繰り返され、長期化・重症化する恐れのある場合や生育歴に虐待された経験などのある保護者に対して、心理カウンセラー又は家族相談士によるカウンセリングを実施した。 その結果として、保護者の心の安定化につながり、子どもへの虐待が軽減された。※1日当たり2名を限度として、一人当たり概ね60分のカウンセリングを行った。 【虐待防止センター】</p> <p>⇒「東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」（女性のための面接相談） 【日程】平成28年4月～平成29年3月 毎月第1・3水曜日 10:30～16:30 【相談員】 フェミニストカウンセラー 田口京子氏 【相談者】 述べ34人（利用率51.5%） 【協力内容】市報掲載、場所の提供、予約受付等 【主催】内閣府男女共同参画局</p> <p>●子どもの日常生活調査の実施 ⇒独立行政法人「国立精神・神経医療研究センター病院」の協力を得て、家族や学校における子どもの心理及び生活状態のアンケート調査・分析を行い、必要に応じてカウンセリングを実施しながら、問題を抱えている児童の早期発見と生活環境の重症化を防止する。 本調査を実施することにより、各学校との連携強化につながった。 ※平成28年度:7校(稲井小学校・中里小学校・桃生小学校・須江小学校・鹿又小学校・前谷地小学校・大谷地小学校の4～6年生) 【虐待防止センター】</p> <p>●特定妊婦対象者会議の実施 ⇒母子手帳交付時のアンケートに基づき、DV被害者や虐待歴のある保護者、望まない妊娠などのハイリスクにある妊婦を抽出し、妊娠期から継続的な支援を行う。 【虐待防止センター】</p>
3	保育所・放課後児童クラブ等利用児童への保育士・指導員等による日常状況観察の徹底	<p>●保育士や指導員への注意喚起や、保護者の送迎時の様子の観察を実施するなど、該当児童の早期発見に努める ⇒保育士・児童クラブ指導員向けの研修をとおして、該当児童の早期発見のため、注意喚起をし、情報の共有に努めた。 【子ども保育課】</p>
4	ハイリスク者に対する各関係機関との連携支援	<p>●「命を大切に作る心の講演会」の実施 ⇒障害者相談支援事業所及び石巻管内精神医療機関、社会福祉協議会、包括ケアセンター等へメンタルヘルス講演会の開催を周知し、参加（一般市民参加可）を呼びかけ「怒りとの上手な付き合い方」について学んだ。 ※保健推進員や民生委員及び傾聴ボランティアにも参加の呼びかけ</p>



		<p>けを行った。。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●傾聴ボランティア活動を実施し、人のつながりを学ぶ機会づくり ⇒傾聴ボランティア活動として、仮設南境第7団地北集会所及び大橋団地集会所、鹿妻南コミュニティハウスにおいて、月2回サロン「さくら」を実施し、北上地区では週1回サロン「ひまわり」を実施した。また、新蛇田第1集会所で月1回開催の「蛇田お茶っこサロン」では、自治連、社会福祉協議会、からころステーション、地域包括支援センターと協力して実施した。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●一人で悩まず誰かに相談できるよう、相談窓口の周知 ⇒心理カウンセラーによる精神保健福祉相談を実施した。また、ハイリスク者を含め、一般の方に「自殺予防週間」で「自殺対策強化月間キャンペーン」や「食育健康フェスティバル」等で心の相談窓口を周知し、PRを行った。このような自死予防啓発活動については、各関係機関や遊戯場等に伝え連携した。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p> <p>●心のケアミーティング ⇒震災等の復興途上の中での心のケアの状況や課題について、関係機関（石巻赤十字病院・精神保健医療関係者・東部保健福祉事務所・心のケアセンター・地域包括支援センター・各障害者相談支援事業所・包括ケアセンター等）と情報交換し連携強化を図り、自死対策支援のスキルアップにもつながった。</p> <p style="text-align: right;">【健康推進課】</p>
--	--	--

## 後期最重点課題2 施策の方向2 女性職員の管理職登用に對する意識の改革

事業の概要		取り組み実績
1	女性幹部職員養成年次計画策定に向けた研究の実施	<p>●女性幹部職員養成年次計画の策定に向け、女性の意見を拾い上げるワークショップの実施やアンケート調査・意識調査を実施 ⇒意欲と能力のある女性職員の登用推進及び能力実績主義に基づいた適材適所の人事配置を行った。</p> <p style="text-align: right;">【人事課】</p>

## 後期最重点課題2 施策の方向3 男女共同参画社会の正しい理解の啓発促進

事業の概要		取り組み実績
1	市職員研修等の充実	<p>●市職員を対象とした研修会を充実 ⇒①子育てパパ育成事業（2回目）※再掲 【日程】平成28年12月20日（火） 【会場】市庁舎4階 庁議室</p>

		<p>【講師】宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  【内容】イクメン講習会  【参加者】市役所職員 ５７人（男性５３人、女性４人）</p> <p>②市職員研修※再掲  【日程】平成２８年１２月２０日（火）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【講師】横田智史氏  （ＮＰＯ法人ファザーリング・ジャパン共同代表）  【テーマ】「イクボスってどんなボス？ ～理想の上司像とは～」  【参加者】市職員５６人（男性３９人、女性１７人）  【地域協働課】</p>
2	市民対象事業の実施	<p>●セミナーや研修会の実施、市報等を利用し、市民への周知  ⇒①男女共創セミナー※再掲  【日程】平成２９年３月２２日（水）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【講師】横田智史氏  （ＮＰＯ法人ファザーリング・ジャパン共同代表）  【テーマ】「なりたい自分になるために  ～女性が活躍するための生き方・働き方改革～」  【対象者】市民、石巻市女性人材リスト登録者、職員  【参加者】３４人（男性４人、女性３０人）</p> <p>②男女共同参画週間イベント事業※再掲  【日程】平成２８年６月２８日（火）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【内容】「今日から“自分軸で生きる”意識へのカイカクが始まる！！～１人１人が個性と能力を発揮できる社会の実現へ～」  【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表）  【参加者】市民 ７１人（男性１４人、女性５７人）</p> <p>③子育てパパ育成事業（４回目）※再掲  【日程】平成２９年３月９日（木）  【会場】石巻市向陽地区コミュニティセンター  【講師】宮城県助産師会／宮城大学：塩野悦子助産師  【内容】イクメン講習会  【参加者】一般市民１８人（男性１１人、女性７人）</p> <p>④女性人材育成セミナー ※再掲  【日程】平成２８年９月～１１月（６回コース）  【会場】市庁舎４階 庁議室  【講師】阿部侑生氏（ドリームフィールド代表）  【内容】開運！ラッキー・ウーマン  本来持っている“秘めた自分のパワー”に気づき、地域や職場などで活躍できる女性を目指すためのセミナー  【受講生】女性２５人  【公開講座 参加者】 合計５５人（男性１人、女性５４人）  ※修了者２１人のうち４人が女性人材リスト新規登録</p> <p>⑤男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座※再掲</p>

		<p>【日程】平成28年11月2日（水）</p> <p>【講師】大村昌枝氏 （公益財団法人宮城県国際化協会次長兼企画事業課長）、 佐藤晴子氏 （県 共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監）</p> <p>【参加者】31人（男性7人、女性24人）</p> <p>【主催】宮城県環境生活部共同参画社会推進課</p> <p>⑥被災地におけるDV予防啓発講座 ※再掲</p> <p>【日程】平成28年9月8日（木）</p> <p>【会場】みなと荘</p> <p>【内容】「児童虐待問題を考える 虐待が子どもに与える影響とは」</p> <p>【講師】小幡佳緒里氏（弁護士）</p> <p>【参加者】32人（男性7人、女性25人）</p> <p>【主催】宮城県子育て支援課</p> <p>【日程】平成29年3月1日（水）</p> <p>【会場】向陽地区コミュニティセンター</p> <p>【内容】ママたちのための講座～子育て、女性の健康のヒント、幼児期からの非暴力教育とは～</p> <p>【講師】八幡悦子氏（NPO 法人ハーティ仙台）</p> <p>【参加者】19人（男性0人、女性19人）</p> <p>【主催】宮城県子育て支援課</p> <p>⇒各種講座やセミナーは、随時市報、ホームページに掲載し、周知を図った。</p> <p style="text-align: right;">【地域協働課】</p>
--	--	--